

氷川町キャッチフレーズ【大地の恵み歴史の香り氷川町】



ひかりん

特集

## 氷川町消防団出初式



初春の香りをふりまいて



# C o n t e n t s

- 2 氷川町消防団出初式
- 4 世界チャンピオンを氷川町から発信  
「マティ・マツダ展」
- 5 町民体育祭冬季大会
- 6 すくーるらいふ(竜北東小学校)
- 8 フッ化物洗口だより  
／竜北西部小学校PTA行事
- 9 まちのトピックス!
- 12 熊本地震関連復興・支援情報
- 13 ひかわスポーツクラブだより!!  
／八火図書館だより
- 14 けんこうだより
- 15 こころの健康コーナー  
／認知症キャラバンメイトだより
- 16 立神峡だより
- 17 町民文芸
- 18 第12回氷川まつり
- 19 春の風物詩「初市」
- 20 暮らしの情報
- 24 伝言板／ひとのうごき／氷川町の火災・救急件数
- 25 3月カレンダー
- 26 ひかわっ子写真館／編集後記



今月の表紙は「ウメ」です。梅の花ことばの中には「忍耐」というものもあり、寒い冬を耐え春先を待つ姿にびったりな言葉に感じます。

まだまだ寒い日が続きますが、梅の花が白や黄色、ピンクの花を色付け、初春を知らせているようでした。もう少しで温かい春がやって来ます。

(2月13日撮影)

## 特集

### 深まる防災防火への意識

#### 氷川町消防団出初式

1月15日、竜北グラウンドにおいて、平成29年氷川町消防団出初式が行われ、15分団511人の参加がありました。

式典は、整然と並んだ消防団員が八代広域行政事務組合消防本部消防音楽隊の演奏で入場し幕を開けました。

今年は、長年消防団活動に貢献された団員表彰などにあわせ、「平成28年熊本地震」の際に昼夜を問わず安否確認や救助、巡回などに尽力した氷川町消防団に総務大臣感謝状が贈呈されました。

通常点検では、各分団が、日頃の訓練の成果を余すことなく披露し、第7分団が見事に優勝を飾りました。

また、吉野保育園および常葉保育所の幼年消防クラブも点検を披露し、緊張に包まれていた会場にも和やかな空気が流れました。



▲幼年消防クラブも大人顔負けの点検を披露しました  
上：吉野保育園、下：常葉保育所



▲氷川町消防団を代表し総務大臣感謝状を受ける古里英二団長



▲緊張感のなか点検を実施



▲優勝を果たした第7分団の点検と、終了報告をする志水章嘉分団長（北鹿野）



**通常点検成績**

優 勝	第 7 分団(北鹿野・南鹿野)
1 位	第 8 分団(東網道・中網道)
3 位	第 1 分団(河原・法道寺・高野道)
躍進賞	第12分団(立神・川上)



▲団員の士気を高めた消防音楽隊



▲防火の祈りを込め合図で一斉放水（氷川大堰北側右岸）



▲勇ましい分列行進

## 世界チャンピオンを氷川町から発信

## 日本人初プロレス世界チャンピオン

## 『マティ・マツダ写真展』

2月1日から28日の期間、河原地区の「カフェ銀杏の樹」において、日本人初プロレス世界チャンピオンマティ・マツダ(本名「松田萬次郎」)さんの写真展が開催されました。

## 写真展を開催した理由は？

今回の写真展を主催した松田和彦さん(新村北)はマツダさんの弟の孫にあたります。

初めて世界チャンピオンになりながらもほとんどその存在を知られておらず、身内でありながら今までそ



▲写真展を主催した松田和彦さん夫婦



▲チャンピオンベルトを巻くマツダ

## マティ・マツダの主な略歴

1879年(明治12年)

現在の八代市鏡町の農家に生まれる。

1903年(明治36年)

日露戦争前に渡米しプロレスラーとなる

1915年(大正4年)

世界ミドル級王者を獲得

1918年(大正7年)

世界ウェルター級王者獲得

1929年(昭和4年)

試合中の怪我から骨髄炎を発症し死去(享年49)

※(展示資料から抜粋)

の存在を周知できなかったことから、八代の知られざる偉人を少しでも知ってもらいたいという気持ちで開催されたそうです。

松田さんは、「今回の展示会で少しでもマティ・マツダのことを知ってもらえたら、本人も喜ぶと思います」と話されていました。

## マティ・マツダとは？

マティ・マツダさんは戦前に活躍したプロレスラーで、日本人で初めてプロレス世界王者に輝いた人です。

あまり知られていないのは当時の写真や資料がほとんど残っておらず、詳しいことが分からなかったからです。

## どのような人だったのか？

少年時代から柔道や相撲で体を鍛え、正義感がとても強い人だったと言われています。

身長170センチ、体重85キロと、プロレスラーとしては小柄であったものの、技術と機敏な動きで世界チャンピオンに登りつめました。

また、ボクシング界の伝説の王者と呼ばれた「ジャック・デンプシー」と肩を組むマツダさんの写真があり、当時の認知度の高さがうかがえました。



▲「ジャック・デンプシー」(中央)と肩を組むマツダ(右)



▲当時の新聞や手紙などの貴重な資料も展示

寒さに負けない白熱したチームプレー

第12回町民体育祭冬季大会

2月5日、竜北体育センターおよび宮原体育館において、第12回町民体育祭冬季大会が開催されました。

カローリングの部では、ジェットローラーが傾斜で手前に戻ってくるハプニングもありましたが、予選から白熱したゲームが展開されました。

アジャタの部では、なかなか入らないボールに苦戦するチームも見られましたが、練習の成果を見せ、好タイムを記録するチームもありました。



▲開会式



▲選手宣誓。「打ち上げでも優勝目指します」



▲勝負の一投！ジェットローラーの行方は…



▲応援にも熱が入ります



▲入念な作戦会議

**【平成29年冬季大会結果】**

〈カローリングの部〉			〈アジャタの部〉		
優勝	有佐		優勝	有佐	
準優勝	柳の江		準優勝	下宮	
第3位	柁		第3位	今	
第4位	立神		第4位	新田	



▲呼吸を合わせて「セーの！」



▲カローリングの部優勝：有佐地区



▲アジャタの部優勝：有佐地区

## 竜東しあわせ写真館

2学期も様々な行事を通して、幸せを実感するための5つの力「出会い・学び力」、「夢挑戦力」、「自分磨き力」、「つながり行動力」、「体鍛え力」を育む活動に取り組みました。その中で、子どもたちにとって新しい出会いや発見、気づき、学びなどがあり、1学期と比べるとひとまわりもふたまわりも成長した姿が見られました。コミュニティ・スクールとして、保護者の方をはじめ、多くの地域の方々からご協力をいただきました。どうもありがとうございました。



### 出会い・学び力…「ひと」「もの」「こと」との出会いを大切にし、自ら学ぶ力



▲『6年生修学旅行』9/27(火)～28(水)  
戦争の悲惨さと平和の大切さを学び、自分たちにできることは何かを考えさせられた2日間でした。



▲まち歩き観光の「さるくガイド」の方の説明を熱心に聞き、自分の目で確認することができました。



▲『5年生集団宿泊教室』9/14(水)～15(木)  
水俣病資料館や環境センターを見学し、環境を守る取組や人権の大切さについて学びました。



▲『2年生町探検』11/16(水)  
多くの地域の方々との出会い、氷川町について関心を持ち、理解を深めました。



▲『三神宮神幸式見学』10/13(木)  
神幸式の様子を全校児童で見学し、地域の伝統行事について知る機会となりました。



▲『高塚熊野座神社見学』10/14(金)  
3年生が、地区の児童による舞いや神社を見学し、地域理解を深めました。

## 自分磨き力…自らを見つめ、振り返り、よりよく生きるために自分を律する力



▲『学習発表会』11/6(日)  
3年生は、氷川町の産業や施設など、「氷川町の宝物」について発表しました。



▲1年生は、竜北東小学校を探検したことをまとめ、「竜北東小クイズ」にして発表しました。

## つながり行動力…自分も他の人も大切に、つながりや絆を深めるために行動する力



▲『4年生車いす体験』12/14(水)  
車いすに乗ったり、介助したりして、車いすでの不自由さや大変さを体験しました。



▲『道徳の公開授業』1/14(土)  
全学年「熊本のこころ」を活用した道徳の学習を公開しました。1年生は「やさしやか」の学習で、正直に言うことや行動することの大切さを学びました。

## 体鍛え力…自分の心や体差を鍛え、健康を保持増進する力



▲『持久走大会』12/17(土)  
天候にも恵まれ、地域の方からの応援がとても心強かったです。



▲『縄跳び大会』1/20(金)  
異学年と合同で行いました。自分の記録更新に向けて一生懸命がんばりました。



## 夢挑戦力…将来への夢や展望を持ち、自分の夢の実現に向けて挑戦する力

◀『大村詠一さんとの交流会』2/2(木)

町 PTA 教育講演会の前に、4・5・6年生と大村さんとの交流会がありました。大村さんからは、「夢をあきらめない」ことについてお話があり、交流会後に子どもたちから、「勇気が出ました」と笑顔で語る姿が見られるなど、元気、パワーをたくさんいただきました。



## 町内小中学校フッ化物洗口

氷川町内の小中学校では希望する児童生徒を対象にむし歯予防対策の一環として、「フッ化物洗口」を実施しています。歯科衛生士とたくさんのボランティア、PTAのご協力により児童生徒の口内環境づくりの充実を図ることができています。

## ▼フッ化物洗口とは？

フッ化物水溶液でうがいをを行い、歯の表面にフッ化物を作用させて、虫歯を予防するものです。

全国の小中学校でも多く実施されており、氷川町では平成26年10月から希望者を対象に実施しています。



▲ボランティアの皆さんで準備



▲児童にフッ化水を配ります。「今日も上手にできるかな？」



▲準備をいつもありがとうございます。



▲フクフクうがい。1年生も上手！

## 緊急時の対応を学ぶ

## 竜北西部小学校PTA行事(3年生)

1月14日竜北西部小学校において、3年生の児童およびその保護者が災害時の炊き出し訓練を行いました。

訓練は氷川町社会福祉協議会の職員を講師に迎え、ハイゼックス(災害救助用炊飯器)を使った炊き出しと、災害時に使える物作りを学びました。

炊き出しは、氷川町婦人会の黒田会長ら11人の会員の指導のもと実施され、児童は初めて見るハイゼックスに「この袋でご飯が炊けるの」と深く関心を持った様子で袋にコメを詰めていきました。

ご飯が炊けるまでの時



▲ハイゼックスにコメを詰めます

炊きあがったご飯は、婦人会が用意したカレーをかけて親子で食べました。今回の訓練は、災害時における知識を得ると同時に、学校行事を通じて人とのつながりを大切に、地域とともにある学校づくりにつながるものとなりました。



▲チラシでゴミ箱やスリッパを作りました

# ま ち の ト ピ ッ ク ス !

## 出場おめでとうございます

### 激励会

2月3日、氷川町役場庁議室において、激励会が行われ報償金を手渡されました。  
出場選手、大会などにつきましては次の通りです。

#### 【大会名】

第54回日本ラグビーフットボール選手権大会

#### 【出場者】

もとだ 元田 翔太  
(帝京大学3年・下宮)



#### 【大会名】

第37回九州カップ水泳競技大会

#### 【出場者】

桜泳ミキ21スイミングスクール所属  
こほやし 小林 佳紋  
(竜北西部小学校6年・西網道)  
こほやし 小林 佳澄瑠  
(竜北西部小学校5年・西網道)



#### 【大会名】

2017九州選抜テニスジュニアダブルス選手権大会

#### 【出場者】

八代ジュニア所属  
うめだ 梅田 菜々花  
(宮原小学校5年・梶)



#### 【大会名】

第26回九州クラブユースサッカー大会

#### 【出場者】

UKI-C・FC所属  
いまむら 今村 光  
(竜北中学校2年・下鹿島)  
しまつ 嶋津 圭士郎  
(竜北中学校2年・沖塘)

はまだ 浜田 駿  
(竜北中学校2年・立石)

はまだ 浜田 航  
(竜北中学校2年・立石)

みやざき 宮崎 悠  
(竜北中学校2年・東網道)

にしむら 西村 颯斗  
(竜北中学校1年・南鹿野)



#### 【大会名】

第27回全九州選抜高等学校バレーボール大会

#### 【出場者】

熊本商業高等学校  
おがた 緒方 遥香  
(1年・若洲)  
ひらやま 平山 望愛  
(1年・下鹿島)



▲チーム UKI-C.F.C のみなさん

## 宝くじ助成事業で和太鼓など整備 コミュニティ助成事業

1月16日、コミュニティの健全な発展を図ることを目的とした助成事業により、氷川町桜龍太鼓保存会が長胴太鼓やかつき、桶太鼓などを新たに整備しました。このコミュニティ助成事業は、宝くじ社会貢献広報事業費を財源として一般財団法人自治総合センターが助成決定を行なっているものです。

氷川町桜龍太鼓保存会は、地元の伝統を引継ぎ創っていくために設立され、地域での演奏会など積極的に活動しており、今回の整備で益々の活性化が期待されます。



▲新たに整備した太鼓など

## 心に響く 笑いと涙の人生学 氷川町文化講演会

1月29日、竜北体育センターにおいて、氷川町文化講演会(氷川町文化協会主催)が開催されました。

今年、鹿児島出身の落語家で、花形演芸大賞の金賞を受賞するなど全国で活躍中の三遊亭歌之介さんを招き、「心に響く 笑いと涙の人生学」をテーマに講演が行なわれました。

会場には約400人もの来場があり、三遊亭歌之介さんのユーモアあふれるはなしに大いに盛り上がり、笑いの絶えない講演会となりました。



▲軽快なはなしに会場は笑いの渦に

## 若き力で選挙を啓発 明るく選挙啓発作品入賞伝達

平成28年度熊本県明るい選挙啓発作品コンクールにおいて、竜北中学校3年の苅萱智也さん(吉本)が習字の部で入賞されました。

2月1日、竜北中学校校長室において氷川町選挙管理委員会の田口英輔委員長から賞状が手渡されると、「素直に嬉しいです。今年もは受験も控えているので頑張ります」と話されました。

作品は県内施設への展示の後、県の選挙啓発パンフレットに掲載される予定です。



▲入賞された苅萱智也さん(写真中央)

## 郷土の誇り、たすきでつなぐ 熊日郡市対抗女子駅伝大会

1月22日、熊本市中央区のびのびす熊日会館前を発着点に、7区間28・4キロで県内19の郡市代表が競う、第34回熊日郡市対抗女子駅伝大会が開催され、氷川町が八代郡代表として出場しました。

当日はあいにくの雨でしたが、選手たちは最後までたすきを懸命につなぎました。結果は、最下位でしたが、チーム一丸となり全区間を走り切ったことは大きな糧となりました。



▲力走を見せた選手の皆さん

## 特産「トマト」をPR

### 第5回やつしろTOMATOフェスタ

1月26日、道の駅「竜北」において、第5回やつしろTOMATOフェスタが開催されました。

特設ステージ上ではイベントキャラクター「とまピン」をはじめ「ひかりん」と「くまモン」も会場を盛り上げました。

また、恒例となっているトマトの早食いも行われ、おいしいトマトに参加者からは笑顔がこぼれていました。

出店ではトマトを使った料理や加工品が販売され、トマト一色の一日となりました。



▲会場を盛り上げたキャラクター達



▲白熱！大玉トマトの早食い競争！



▲ダンスではピコ太郎さんも登場？

## 氷川町の農業を守るため 集落営農組織育成セミナー

2月9日、文化センター講堂において、集落営農組織育成セミナーが行われ、町内の農業者約30人の参加がありました。

集落営農とは、地域ぐるみで農作物などを共同生産し、効率化することで、所得の向上を図る仕組みであり、氷川町では、昨年に野津南とアグリ吉野が農事組合法人を設立しています。

講演会では、県南広域本部農業普及・振興課の橋本晃子氏が県の農地集積事業の取り組みや氷川町における法人化などに向けた取り組み状況を説明されました。

宮崎県都城市の農事組合法人「きらり農場高木」の松原照美組合長の講演では『集落の農地は集落で守ろう』と題して、法人化による遊休農地の解消や、農地の集積による生産性の向上、また新規就農を目指す若者の地域雇用の場にもなっていることを話されました。

講演終了後には参加者から熱心な質問が行われました。



▲講演をする松原照美氏



▲熱心に聞き入る参加者のみなさん



## 熊本地震関連復興・支援情報

### 一部損壊世帯への熊本地震義援金配分の申請受付を開始しました

- ◆**対象者** 住家が一部損壊の判定を受け、修理費用に100万円以上支出した世帯  
※日常生活に欠くことができない部分の修理が対象。(下記表を参照)

<b>対 象</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 屋根、柱、床、外壁、基礎など</li> <li>• ドア、窓などの開口部(ガラス・鍵の交換を含む)</li> <li>• 上下水道、電気、ガスなどの配管、配線、吸排気設備(換気扇など)</li> <li>• 衛生設備(風呂、トイレなど)、給湯設備(電気温水器など)</li> </ul> ※壊れていない場合の取替やリフォーム、グレードアップは対象外。
<b>対象外</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 内装(間仕切り壁、壁紙、天井の仕上げ、ふすま、障子など、畳)</li> <li>• 外構(門、車庫、カーポート、塀、柵など)</li> <li>• 家電製品</li> </ul>

- ◆**配分額** 1世帯あたり10万円  
 ◆**申請期限** 平成30年3月30日(金)  
 ◆**提出書類** ①申請書、②領収書(原本)、③り災証明書の写し、④印鑑(認印可)、⑤振込先口座(通帳)の写し※原則、り災者(世帯主)名義に限る、⑥修理工事の内容がわかる明細  
 ◆**申請窓口** 健康福祉課福祉係または宮原振興局総務振興課総合窓口係  
**【お問い合わせ先】 健康福祉課 福祉係 ☎52-5852(直通)**

### 被災者生活再建支援金(基礎支援金)の申請期限について

申請期限が延長されました。

- ◆**申請期限** 平成30年5月13日(日)

### 被災住宅の応急修理の申請期限について

業者からの見積書が出されていなくても、期限までに申請をされると、応急修理の支援を受けることができます。

- ◆**申請期限** 平成29年4月13日(木) ※工事の完了期限は、平成30年3月末まで

### 日本財団による弔慰金・住宅損壊見舞金の申請期限について

もうすぐ申請期限です。

- ◆**申請期限** 平成29年3月31日(金)

**【お問い合わせ先】 健康福祉課 福祉係 ☎52-5852(直通)**

### 農家の自力復旧支援事業について

熊本地震で被災した農地を農家自ら復旧するための経費を支援します。

- ◆**対象者** 被災した農地を管理する個人、集落または自治会など  
 ◆**対象事業費** 被災した農地のうち国庫補助の対象とならないもの  
 ◆**内 容** 畦畔復旧、法面整形、農地の均平など  
 ◆**補助率** 費用の1/2以内  
 ◆**補助上限額** 20万円/1箇所  
 ◆**申請書類** ①申請書、②積算書(請求書、領収書または見積書)、③被災状況が分かる写真  
 ④位置図、⑤申請者が複数の場合は関係者名簿など  
 ◆**申請期限** 平成29年3月17日(金)

**【お問い合わせ・申請先】 農地整備課 ☎52-5855(直通)**

## 心と体の健康づくり ひかわスポーツクラブだより!!

### 教室情報

#### 骨盤体操・ヨガ教室(対象:中学生以上)

- ◆日 程:3月4日 18日(土)
- ◆時 間:骨盤体操9時30分~10時20分  
ヨガ10時30分~12時
- ◆会 場:氷川町公民館和室
- ◆費 用:各教室 1,000円  
仲間割り 900円  
セット割り1,700円

#### 子どもスポーツ教室(対象:年少~小3)

- ◆日 程:3月20日(月) 26日(日)
- ◆時 間:10時~11時30分
- ◆会 場:宮原体育館
- ◆費 用:クラブ会員無料 会員外500円

#### 大人のダンススクール (対象:高校生以上)

- ◆日 程:3月1・8・15・22・  
29日(水)
- ◆時 間:20時~21時
- ◆会 場:野津交流館
- ◆費 用:500円



※最新情報はひかわスポーツクラブで検索!

大人の皆さま向けの教室も展開しています。  
ヨガ・骨盤教室では3月より新たな料金プランをスタートします。お友達と参加で1人900円と10%オフになります。  
みなさんでお得に参加して身体のメンテナンスしてみませんか?



融和・健康・地域の元気づくり

### 【お問い合わせ先】

氷川町文化センター内 ひかわスポーツクラブ事務所  
☎:52-5860 FAX:52-7060 齋藤

クラブの取組は公式facebookより『ひかわスポーツクラブ』で検索

## 八火図書館だより

ありがとうございました

この一年間、(株)電通エグゼクティブオフィス様をはじめ多くの本の寄贈がありました。図書館での展示や貸出をしております。ぜひご利用ください。

氷川町内の5校の学校司書の先生方より手作りのスノードームを70点いただきました。本まつりに参加された子どもさんに配布いたしました。



▲2月はバレンタインコーナーを設置しました

#### 開館時間

平日 10時~18時  
木曜 10時~20時  
土日曜 10時~17時

#### 休館日

月曜・祝日  
※詳しくはスタッフにお尋ねください。

#### 新刊図書

一般書	児童書
「しんせかい」 (山下 澄人)	「ロボット大研究」 (フレーベル館)
「まいにちを味わう」 (吉沢 久子)	「いろいろな性、いろいろな生きかた」 (ポプラ社)
「今日一日がちいさな一生」 (海原 純子)	「走れ!!機関車」 (プライアン・フロツカ)
「マニツシュなキルト」 (小関 鈴子)	「いのちってなんだろう」 (細谷 亮太)
「じゃなかしやば 新しい水俣」 (吉井 正澄)	「朝の歌」 (小泉 周二)
「おばさんの金棒」 (室井 滋)	



【お問い合わせ先】 八火図書館 ☎62-3489 <http://www.hikawa-lib.jp/info/hakka/>